

平成20年度 建設施工と建設機械シンポジウム 参加のご案内

会 期：平成20年10月16日(木)～17日(金) (2日間)

会 場：機械振興会館 地下3階研修-1、2号室、B3-2会議室及び地下2階ホール
(東京都港区芝公園3-5-8)

特別講演：「情報化施工の現状と方向性」 (仮題)

講師 国土交通省総合政策局建設施工企画課企画専門官 工学博士 森下博之 様

講 演：「環境政策と建設事業への関わり」 (仮題)

講師 株式会社 日本能率協会総合研究所 社会環境研究本部長 高野 昇 様

発 表：論文5分野43編、ポスターセッション4分野12編

施工技術総合研究所研究発表4編、機械部会活動報告2編、標準部会活動報告1編、
建設業部会活動報告1編

レセプション：懇親会(1000円/人) 10月16日(木) 17:00～

於：機械振興会館地下3階 レストラン・ニュートーキョー

主 催：社団法人 日本建設機械化協会

後 援：国土交通省、経済産業省、独立行政法人土木研究所、社団法人日本機械土工協会
社団法人土木学会、社団法人日本機械学会、社団法人地盤工学会 (順不同、予定)

趣 旨：本協会では事業活動の一環として、毎年、建設機械と施工法に関する技術の向上を図ることを目的に、日頃の研究・開発の成果を発表する「建設機械と施工法シンポジウム」を開催して参りました。

本年度は、10月16日に国土交通省の森下博之専門官による「情報化施工の現状と展望」(仮題)を、10月17日に(株)日本能率協会総合研究所の高野昇氏による「建設産業における環境行動の現状と今後の方向性について」と題した講演を予定しております。

また、産学官の交流を深めるため、各界から43編の論文と、昨年を引き続きの試みとしてポスターセッション12編の発表が予定されており、さらに昨年同様、本協会の施工技術総合研究所の研究発表並びに機械部会、標準部会、建設業部会の活動報告も予定しております。

協会といたしましては、建設施工と建設機械分野の専門家相互の情報交換と技術力の研鑽の場を提供できればと願っておりますので、ご多忙中とは存じますが、是非ご参加いただきますようご案内申し上げます。

内 容：「プログラム」は当協会ホームページをご参照下さい。

参 加 費：会員…4,000円 非会員…5,000円 (資料含む・税込)

申込方法：裏面「参加申込書」にご記入の上、FAXにてお申込み下さい。

* 当協会ホームページ(<http://www.jcmanet.or.jp/>)からもお申込みできます。

申込期限：平成20年10月3日(金)

※本シンポジウムは「土木学会継続教育(GDP)プログラム」認定に申請しています。

問合せ先：(社)日本建設機械化協会 シンポジウム実行委員会事務局(阿部)

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8機械振興会館

tel：03-3433-1501 fax：03-3432-0289E-mail t-abe@jcmanet.or.jp

URL <http://www.jcmanet.or.jp/>